

(地独) 東京都立産業技術研究センター
「電子契約」ご利用ガイド

- クラウドサインとは（5分）
- 電子契約での締結の流れ（10分）
- 受信時の操作デモ（5分）

クラウドサインとは

弁護士ドットコム

会社名	弁護士ドットコム株式会社 (英文表記 : bengo4.com,Inc.)
所在地	〒106-0032 東京都港区六本木四丁目1番4号 黒崎ビル6階
設立	2005年7月4日
資本金	439百万円 (2021年3月現在)
上場市場	東京証券取引所マザーズ [証券コード : 6027] 2014年12月11日上場



創業者
代表取締役会長
弁護士

元榮 太一郎

弁護士ドットコムとは

日本最大級の法律相談ポータルサイトです。
弁護士への無料相談、地域や分野などから弁護士や法律事務所の検索サービスを始め、
法律トラブルの解決をサポートするコンテンツを多数ご用意しています。



紙の業務が引き起こす課題



業務スピードの低下

郵送にかかる時間は数時間～数日
相手が出張の場合は未確認状態が続きます。
捺印依頼のため本社への郵送や
法務部での契約書スキャンの手間も



取引先満足度の低下

「今すぐに契約したいが始められない」
「貴社からの書類が大量で業務を圧迫」
知らないうちに取引先から
こう思われています



膨れる間接コスト

郵送したり、倉庫に保管したり
文書管理システムを導入するなど
間接コストが膨らんでいきます
(電子契約は印紙税も不要)

契約締結業務を電子化すると、スピードも安全性も向上

電子契約ならスピードアップも安全性も実現できます

🕒 契約締結までのリードタイムの短縮

従来の紙と印鑑での契約締結



クラウドサインでの契約締結



🛡️ コンプライアンスとセキュリティ強化



メール・ドメイン連動の
本人認証



電子署名+認定タイムスタンプ
で契約時点の完全性を担保

契約締結から契約書管理まで可能な クラウド型の電子契約サービス

契約交渉済の契約書をアップロードし、相手方が承認するだけで契約を結ぶことができます。
書類の受信者はクラウドサインに登録する必要がありません。



クラウドサインが多くの企業に導入いただけている理由

理由

1

知名度と信頼性

国内で圧倒的に利用されているシェアNo.1の電子契約サービス
各業界大手等での圧倒的な利用実績から、受信側の受入率/自社電子化浸透率に大きく寄与します

理由

2

法令上の電子署名に該当するサービス

総務省/法務省のウェブサイトにおいても、電子署名法2条1項への該当性が確認された電子契約サービスの第1号案件として掲示されており、安心安全にご利用できるサービスです

理由

3

活用のしやすさ

受信者目線で利用しやすいUI/UX、他サービスとの連携性、紙の契約書の一元管理など電子契約だけに囚われず、様々なシーンでご利用いただくことの出来るサービスです

電子契約での締結の流れ

現時点で電子化対象となる契約書は、

**東京都立産業技術研究センターの
標準契約書で締結する場合の契約書**

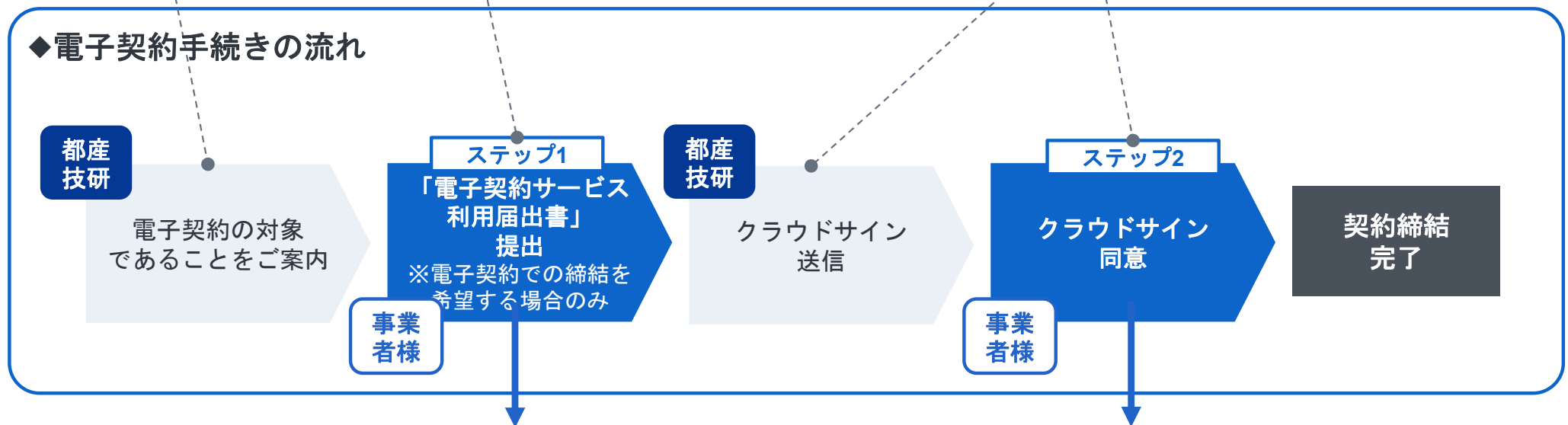
です。

当センターとの契約においては、
電子契約での契約締結をお選びいただけます

◆当センターにおける調達の流れ



◆電子契約手続きの流れ



事業者様にてご対応いただく内容です

都産技研からの案内

ステップ1

事前承諾・アドレス
提出

クラウドサイン送信

ステップ2

クラウドサイン
同意

見積依頼時または入札公表時に、
電子契約の対象であることをご案内します。

使用する標準契約書を、都産技研ホームページにてご確認ください。

都産技研
担当者

電子契約の締結ができることをご案内

事業者様
ご担当者

都産技研からの案内

ステップ1

「電子契約サービス
利用届出書」提出

クラウドサイン送信

ステップ2

クラウドサイン
同意

電子契約を希望する場合は、見積提出時または入札書提出時に
「電子契約サービス利用届出書」を提出します。

見積書・入札書をビジネスチャンス・ナビで提出される場合は、
本様式もビジネスチャンス・ナビ上で一緒に添付してください。



都産技研
担当者



事業者様
ご担当者

- 電子契約での締結を希望する場合 → 「電子契約サービス利用届出書」提出
- 紙での締結を希望する場合 → 以降の電子契約に係る手続きは不要
(別途、紙契約による手続きとなります)

▼電子契約サービス利用届出書

電子契約サービス利用届出書

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター理事長 様

当社は、以下の案件の契約書の作成に当たり、電子契約サービスを利用することを希望します。なお、契約書の内容を確認同意する者は、次のとおりです。

届出日 西暦 年 月 日

1 契約管理番号
 案件名

2 申込(事業)者
 ※東京都又は都産技研の入札参加資格を取得している場合は、受付番号を入力してください。

受付番号
 所在地又は住所
 商号又は名称
 代表者役職
 代表者氏名
 代表電話番号

(契約名義人)
 ※代表者と契約名義人が異なる場合は、契約書に記載する内容を入力してください。

部署・支店名等
 所在地又は住所
 契約名義人の役職
 契約名義人の氏名

3 契約書内容の契約締結権限者等
 ※以下の情報は、電子契約の署名者として登録されます。
 また、開札日以降、原則、以下の情報の修正はできませんので、間違いないように入力してください。
 ※社内規定等で契約の締結権限を委任されている場合は、(2)は代理署名者に代えることができます。
 その場合はプルダウンで「代理署名者」を選択してください。
 ※本届出書の押印は省略できることといたします。ただし、真正性を担保するため、必要に応じて電話により連絡させていただきます。

(1) 契約担当者 所属
 役職
 氏名
 メールアドレス
 電話番号

(2) 契約締結権限者 所属
 役職
 氏名
 メールアドレス
 電話番号

※ 建設工事請負契約においては、次の条件に基づき、建設業法第19条第1項及び2項の規定による書面の交付に代えて電磁的措置を講ずる方法により実施することについて相互に承諾するものとします。

また、本承諾後であっても、電磁的措置を講ずる方法により実施することを撤回する申出があった場合、申出以降の建設工事の請負契約については書面契約とします。

①電磁的措置の種類

コンピュータ・ネットワーク利用の措置

②電磁的措置の内容、ファイルへの記録の方式

電子契約サービスを通じて、送信者がPDFファイル形式の書類をアップロードし、契約当事者が同意することにより、電子認証局サービスが提供する電子証明書を利用した電子署名を付加し、電子メール、サーバー上からダウンロード等により記録する方法等

【電子契約サービスを希望する方はExcel形式のまま応札（見積書提出）時に添付してください。】



都産技研からの発注連絡後、
クラウドサインから契約書類の確認依頼メールが届きます。

契約書の表紙に契約名義人の住所と名称を入力し、同意します。

STEP
01



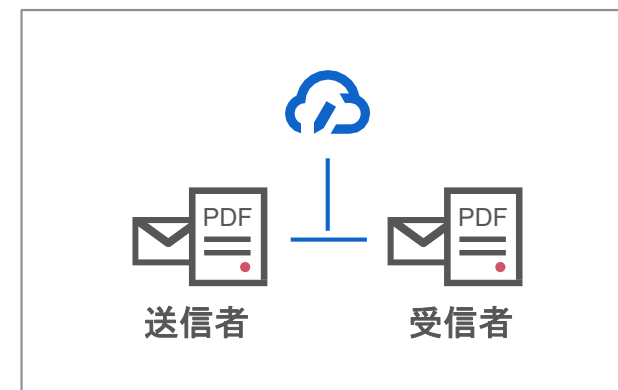
メールで受信

STEP
02



契約書確認、住所と氏名を
入力し合意

STEP
03



締結後書類をPDFで保管

気になることがあれば、チャットからお気軽にお問合せください

ヘルプセンター

<https://help.cloudsign.jp/>



困ったときはまず検索

チャットサポート

対応時間：平日10時～18時



サービス画面右下の「●」マークから受付。
LINEの感覚でお気軽にお問い合わせいただけます。

お問い合わせ方法

1. <https://www.cloudsign.jp> にアクセス
2. 右下にある青い マークをクリック
3. 「チャット」よりお気軽にお声がけください。随時お返事いたします。